



第4回しまなみ海道周遊観光ワークショップ

2022年3月17日

本州四国連絡高速道路株式会社



Bridge : Communication&Technology

【設置趣旨】

しまなみ海道地域の交流活性化等の観点から、サイクリングと様々な魅力ある観光資源等を組み合わせた訴求力が高い観光コンテンツの形成等について、有識者・民間事業者、DMO・観光協会等、行政機関、自治体、当社等の関係者が議論、施策提言を行うこと等を目的に設置。

【議事次第】

■日 時：2022（令和4）年3月17日（木）14:00～16:00

■場 所：グリーンヒル尾道 3F「ボン・シェール」
（ZOOMによるオンラインを併用して実施）

■議事次第：

1. 開会
2. 事務局挨拶
3. コーディネーター挨拶
4. 議題
 - I. 多々羅大橋・来島海峡大橋インフラツアー魅力度向上による広域周遊活性化
 - (1) 多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について
 - (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について
 - II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）
5. 閉会

- ・ 有識者・民間事業者

〈コーディネーター〉 地球の歩き方総合研究所 事務局長 弓削 貴久 氏

〈サブコーディネーター〉 The Hidden Japan 代表 山科 沙織 氏

(五十音順)

門田 基志 氏 (株) コイデル 代表取締役 プロサイクリスト

千葉 深香 氏 地球の歩き方総合研究所 研究員

刀根 浩志 氏 観光ビジネス総研 代表取締役

中山 裕章 氏 (株) セとうちクルーズ

馬場 秀雄 氏 (株) ディスカバーリンクセとうち マネージャー

村上 あらし 氏 (株) わっか 代表取締役

山本 優子 氏 NPO法人 シクロツーリズムしまなみ 代表理事

- ・ DMO・観光協会等

(一社)セとうち観光推進機構、(一社)四国ツーリズム創造機構、(一社)広島県観光連盟、
(一社)しまなみジャパン、(一社)尾道観光協会、(株)しおまち企画、
(一社)愛媛県観光物産協会

- ・ 行政機関

国土交通省中国地方整備局、国土交通省四国地方整備局、国土交通省中国運輸局、
国土交通省四国運輸局

- ・ 自治体

広島県、愛媛県、今治市、上島町

- ・ 事務局 本州四国連絡高速道路(株)

<資料一覧>

- 資料 1 議事次第
- 資料 2 出席者
- 資料 3 多々羅大橋インフラツアー(尾道・瀬戸田周辺)の取り組み状況について
- 資料 4 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について
- 資料 5 ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）
- 資料 6 千光寺頂上展望台の整備について（尾道市）
- 資料 7 しまなみ海道の魅力向上に向けた取り組みについて（愛媛県）

- 参考資料 本四高速の地域連携への取り組み

議題 I. 多々羅大橋・来島海峡大橋インフラツアー 魅力度向上による広域周遊活性化



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

① これまでの経緯

資料3

- a. 前回のワークショップ（2021年6月）では、しまなみ海道のほぼ中央に位置する「瀬戸田 しまち」を宿泊拠点とし、多々羅大橋塔頂体験とサイクリング等周辺観光コンテンツを組み合わせたツアーを提案。
- b. 今年度、第3回のワークショップ提案の体験コンテンツのうち、旅行商品化しやすいコンテンツを選定しファムトリップを実施。内容は、これまでにあまり掘り下げられていない、生口島周辺の魅力、瀬戸田港至近という立地を生かして、海(クルーズ)を活用したファムトリップを実施した。
- c. 今年度実施したファムトリップの課題を整理し、旅行商品化できるように、ファムトリップの行程を修正し、2案を作成した。また、新たな企画を検討し、来年度商品の検討に至っている。



議題Ⅰ. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

② ファムトリップ実施報告

日次	月日(曜)	行程
1	11/4 (木)	JR尾道駅集合 ……尾道地区施設見学(3施設) ……昼食(尾道国際ホテル) == (送迎車) == 10:00 10:15 12:00 12:00 12:45 *10:15 西山本館 (徒歩) *10:45 おのみち帆聲 (送迎車) *11:30 尾道国際ホテル 瀬戸田 == (サイクリング) == 多々羅大橋塔頂 == (サイクリング) == Azumi setoda 13:30 14:00 15:00 17:00 18:00 *サイクリングはJR西日本オリジナルレンタサイクル「SHIMANAMI LEMON BIKE」を体験いただきます *多々羅大橋塔頂は 2022 年度上期「JTB日本の旬四国」において実施予定のプランをブレ体験いただきます 宿 泊 地 Azumi setoda／yubune(夕・朝食付)
2	11/5 (金)	※(Azumi setodaOP)向上寺禅体験…朝 6:00～朝 7:30 にご参加いただきます https://azumi.co/setoda/pdf/Azumi_Setoda_ActivityList_jp.pdf Azumi setoda …… しまなみ海道満喫クーポンを利用した観光 …… 10:00 13:30 *平山郁夫美術館、耕三寺博物館、しまなみドルチェを体験いただけます *自由昼食 瀬戸田港 ～～ SEA SPICA(せとうち島たびクルーズ) ～～ 広島港(宇品)解散 13:50 18:00 *せとうち島たびクルーズは 2020 年に登場した瀬戸内の島々を途中で立ち寄り観光しながら移動できる瀬戸内エリアの新しい楽しみ方の提案です 宿 泊 地



向上寺



サイクリング



耕三寺



SEA SPICA

議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

② ファムトリップ実施報告



多々羅大橋塔頂



AzumiSetodalにて館内案内を受ける



瀬戸内島たびクルーズにて
「おとな旅歩き旅」撮影中の一行と



多々羅大橋塔頂



瀬戸田向上寺早朝座禅ツアー



瀬戸内島たびクルーズ 呉の海上自衛隊基地

議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

③ ファムトリップでのご意見

a. サイクリングについて

- (a)使用自転車については「電動自転車」の方が好ましい（特に女性参加者）
- (b)サイクリングコースについては概ね好評なのでこのままで良いと思われる

b. 塔頂について

- (a)ガイドには、参加者に対する「おもてなし」の精神、シニアのお客様への配慮や事前説明が必要。ガイドの説明内容を工夫する必要がある。
- (b)写真スポットの整備が必要。また、ドローン撮影など、瀬戸内の景色と一緒に塔頂風景を残せるプランがあっても良い。
- (c)悪天候時のプログラムを検討の必要あり。
- (d)塔頂の魅力や特別感、どんな体験ができるかなど、事前に動画等でプロモーションすればお客様に魅力が伝わり購買に繋がるとと思われる。
- (e)「橋の上でプロポーズプラン」の設定があっても良い。

c. せとうち島たびクルーズ SEA SPICA

- (a)呉の海上自衛隊の船舶等、船からしか見えない体験ができる。
- (b)しまなみの魅力を気軽に体験できる商材。海風を感じながらの瀬戸内海プチクルーズ感覚を楽しめる。
- (c)大久野島の島々を効率よく巡ることができる。

議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

④ ファムトリップでのご意見を踏まえた修正企画

a. 基本プラン

- (a)午後から瀬戸田出発という設定とし、前日、尾道市内や瀬戸田宿泊の方だけではなく、当日朝、首都圏や関西を出発しても参加が可能な時間帯とした。
- (b)サイクリング初心者のお客様に対して、比較的勾配も少なく、海岸線沿いの風光明媚なコースでかつレモン谷も見えていただけ、しまなみ海道のサイクリングの楽しさを味わえる生口島西海岸沿いのコースを設定。
- (c)サイクリング後は塔頂した多々羅大橋を今度は橋の下からご覧頂くという、橋を上からも下からもお楽しみいただけるクルーズを用意。
- (d)4時間コースとすることにより、気軽に参加いただける行程及び所要時間とする。

b. 満喫プラン

- (a)上記の基本プランだけでは満足できないお客様に通称「うさぎ島」として人気の「大久野島」を加えたプラン。
- (b)大久野島訪問後は、サンセットを楽しんでいただく。



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

⑤ FAMツアーでのご意見を踏まえた新たな計画ツアー

案a 多々羅大橋塔頂体験&サイクリング&クルーズのプライベートツアー

塔頂+サイクリング+クルーズ(4h)

- 13:00 瀬戸田港出発 → 生口島西海岸サイクリング
14:00 多々羅大橋塔頂開始
15:00 塔頂終了 サイクリング再開・大三島サイクリング
※多々羅道の駅でお土産ものをかう(WAKKAが運べます)
16:00 WAKKAもしくは井口港からクルーズ出発
多々羅大橋の下をくぐり、瓢箪島などを見ながらドリンクを
楽しむクルージング
17:00 瀬戸田港着、解散
※クルーズを短くして16:30着なども可

料金：24,000円/人+塔頂体験
含まれるもの：ガイド付きレンタサイクル4.0h、
フェリー料金、ドリンク付クルーズ



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

⑤ FAMツアーでのご意見を踏まえた新たな計画ツアー

案b 大久野島で歴史を堪能！豪華満喫プラン

塔頂可能な4～6月のプラン

塔頂＋サイクリング＋クルーズ＋うさぎ島プラン(5.5h)

13:00 瀬戸田港出発 → 生口島西海岸サイクリング
14:00 多々羅大橋塔頂開始（橋脚に駐輪前提）
15:00 塔頂終了 サイクリング再開・大三島サイクリング
※塔頂が早く終わったら多々羅道の駅でお土産ものを買う時間あり
※時間に余裕があれば、補給おやつタイム（ここで無理なら大久野島）
15:50 盛港出発（フェリー）
16:05 大久野島到着
うさぎ島観光（サイクリング）※毒ガス資料館見るなど行程別れる場合を検討
17:30 クルージング出発
時間が合えば夕日、瓢箪島などを見ながらワイン等ドリンクを楽しむクルージング
18:30 瀬戸田港着、解散

プラン：26,000円/人＋塔頂体験
含まれるもの：ガイド付きレンタサイクル5.5h、
フェリー料金、ドリンク付クルージング

大久野島の行きはフェリー、帰りをクルージング、
フェリーも使える分、楽しみも増え、コースもより
物足らなさを解消しています。



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

⑥ ファムトリップでのご意見を踏まえた新たなツアー企画

a. 内容

(a)「多々羅大橋塔頂ツアー」+「SEA SPICA」（瀬戸内の島々をクルーズ船で回遊）のツアー。

b. 背景

(a)個人向けツアーである場合は、定期性定時的が必要となるため、都度クルーズ船をチャーターすると手配上もコスト上も負荷が掛かる。

(b)「せとうち島たびクルーズ」などの既存の観光船を有効活用した組み込み型ツアーの提案により、「しまなみ海道」「瀬戸内の島々」を塔頂の魅力にプラスアルファできるような見せ方と内容とすることが実効性も高く、有効であると言える。



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

⑦ 今回の議論の内容

今年度実施したファムトリップの課題を整理し、旅行商品化できるように、ファムトリップの行程を修正するとともに、新たな企画を検討した。

これらのついては、旅行商品化する予定であるが、商品化にあたり、どのような点に留意すべきか議論していただきたい。



議題 I. (1)多々羅大橋インフラツアー（尾道・瀬戸田周辺）の取り組み状況について

(参考) JTBパンフレット全国版に掲載（日本の旬四国）

2022年4月～9月に1日組限定で多々羅大橋塔頂&サイクリング
&クルージングプライベートツアーを発売中

設定期間：2022年4月8日・15日・22日
5月13日・20日・27日
6月3日・10日・17日・24日
料金：一人38,000～100,000円

行程

13:00 瀬戸田港発・・・生口島西海岸サイクリング
(1時間)・・・14:00 多々羅大橋着・・・多々羅大橋
塔頂体験(1時間)・・・15:00 多々羅大橋発・・・大
三島サイクリング(1時間)・・・16:00 WAKKA着・
発・・・クルージング(1時間)・・・17:00 瀬戸田港



瀬戸内 多々羅大橋
しまなみ海道の7つの橋の中でも、
スタイリッシュなフォルムで人気の
高い多々羅大橋。

サイクリング(イメージ) クルージング(イメージ)

JTBだけのツアー!
A 多々羅大橋塔頂&サイクル&クルージングプライベートツアー 単品
不可

1日1組限定!グループのお客様だけでしまなみの醍醐味を遊び尽くす
プライベートツアーです。瀬戸内海の多島美をサイクリング(陸)、
塔頂(空)、クルージング(船)で3方向から楽しめます。

■設定期間:2022年4月8日・15日・22日、
5月13日・20日・27日、6月3日・10日・17日・24日
■開始時間:13:00 ■集合場所:瀬戸田港
■旅行代金(おひとり)おとな2名1組:100,000円、
3名1組:77,000円、4-5名1組:62,000円、6-7名1組:50,000円、
8-12名1組:45,000円、13-18名1組:38,000円
■おおすすめの宿泊地:今治・松山・道後
※上記のツアーに大久野島(うさぎ島)散策をセットした◎ツアーもあります。
JTBデジタルパンフレットスタンドをご確認ください。

イメージ動画は
こちら!

多々羅大橋上からの景色(イメージ)

議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

資料4

① これまでの経緯

(1) 前回のワークショップ（2021年6月）では、来島海峡大橋インフラツアーの魅力度向上による「愛媛・しまなみ海道地域振興ビジョン」への達成貢献の観点より、下記の3件の提案を行った。

- ① 桁外面作業車における「非日常体験」の観光コンテンツ化
- ② 来年度のインフラツアー常設化に向けた効果的サポート
- ③ 来島海峡S Aの「旅ゲートの出発点」化

(2) 今年度は、①、②について、塔頂体験や桁外面作業車等のインフラとサイクリングやクルーズなど地域の魅力あるコンテンツとの組み合わせによるツアーを企画造成する「来島海峡大橋塔頂体験ツアーモデル事業」を実施した。
また、愛媛県の事業である「シニアスポーツサイクル体験会事業」において、桁外面作業車搭乗体験や来島海峡サービスエリアでの食事や来島海峡大橋の説明等実施した。

議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

② 実施内容

a. 「来島海峡大橋塔頂体験ツアーモデル事業」

国土交通省の「インフラツーリズム魅力倍増プロジェクト」において、来島海峡大橋がモデル地区に選定されたことから、来島海峡大橋インフラツーリズム推進会議では、来島海峡大橋の塔頂体験ツアーのほか、来島海峡大橋及び地元の魅力度向上プログラム、瀬戸内海地域での周遊アクティビティを掛け合わせたモデル事業を実施した。

※推進会議構成員（国土交通省 四国地方整備局 松山河川国道事務所、今治市、愛媛県今治支局、（公社）今治地方観光協会、（一社）しまなみジャパン、本州四国連絡高速道路（株）しまなみ今治管理センター）

◆ モデル事業で実施したツアーの概要

- ◆実施事業者：（株）しまなみ・JTB松山支店
- ◆実施期間：2021年10月1日～11月30日までの金土日祝日(25日間)
※コロナ感染症拡大の影響で10/4より募集開始、10/15から催行予定
- ◆想定実施数：開催日：25日 ツアー本数：91本 人員 1,500名
- ◆実施内容：
 - Aプラン 船で行く来島海峡大橋主塔塔頂体験と来島海峡潮流観潮プラン（日帰り）
 - Bプラン チャーター船で行く！ブリッジマリッジ クラウンブリッジ橋上フォトコンプラン（1泊2日）
 - Cプラン 船で行く来島海峡大橋主塔塔頂体験と桁外面作業車体験。
ようみいきいき館バーベキューと日 本三大潮流来島海峡観潮プラン（日帰り）
 - Dプラン Eバイク利用！しまなみサイクリング&ようみいきいき館バーベキュー、亀老山展望台
ヒルクライムと夕刻の来島海峡大橋主塔塔頂体験プラン（日帰り）



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

◆ モデル事業で実施結果

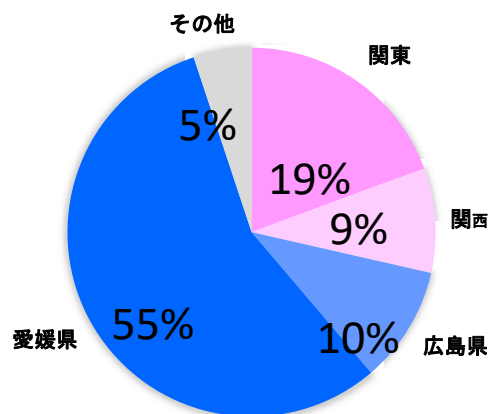
	ツアー	内容	料金(1人あたり)	催行状況	催行率	参加率
A	船で行く来島海峡大橋主塔塔頂体験と来島海峡潮流観潮プラン(日帰り)	よしうみいきいき館～馬島→【来島海峡大橋8P主塔塔頂】→馬島～【急流観潮】～よしうみいきいき館	10,000円	17本催行/73本 92名参加/1,314人	23%	7%
B	チャーター船で行く！ブリッジマリッジクラウンブリッジ橋上フォト婚プラン(1泊2日)	今治国際ホテル(打合せ・ヘアセット・メイク・衣装着替え)→今治港～(貸切船)～馬島→来島海峡大橋8P主塔塔頂→馬島(貸切船)～今治港→今治国際ホテル	540,000円	0本催行/6本 0名参加/12人	0%	
C	船で行く来島海峡大橋主塔塔頂と桁外面作業車体験、よしうみいきいき館パーキューと日本三大潮流来島海峡観潮プラン(日帰り)	よしうみいきいき館～(船)～馬島→来島海峡大橋8P主塔塔頂&桁外面作業車体験→馬島～(急流観潮)～よしうみいきいき館→昼食パーベキュー	18,500円	2本催行/9本 12名参加/144人	22%	8%
D	Eバイク利用！しまなみサイクリング&よしうみいきいき館パーベキュー、亀老山展望台ヒルクライムと夕刻の来島海峡大橋主塔塔頂体験プラン(日帰り)	よしうみいきいき館→【サイクリング】→亀老山展望台→【サイクリング】→来島海峡大橋8P主塔塔頂→【サイクリング】→よしうみいきいき館	22,000円	0本催行/3本 0名参加/30人	0%	

- ツアー全般について、10/1まで緊急事態宣言、蔓延防止措置であったため、ツアーの告知・広告が10/4まで一切できず、周知が行き届かなかった。また、宣言解除後もすぐには回復せず苦戦した。
- Bプランについては、問い合わせはあるものの実施までの期間が十分になかったため調整ができなかった。ニーズはあるものと思われる。
- Dプランについて、今回の参加者の半数以上が50代以上の参加であり、サイクリングとの相性は悪かったものと思われる。年間の開催が可能となればサイクリングとの組み合わせもニーズはあるものと思われる。
- 今回の結果より、募集型企画旅行、受注型企画旅行のどちらにしても、募集期間は最低でも3か月は必要であると推察される。

来島海峡大橋塔頂体験ツアー参加者アンケート

○参加者の居住県

愛媛県が約55%で半数以上、広島県を含めると約65%としまなみ海道地域が2/3程度を占めている。
関東方面から約20%占めており販売ツールによっては広域での誘客可能であることが推察される。

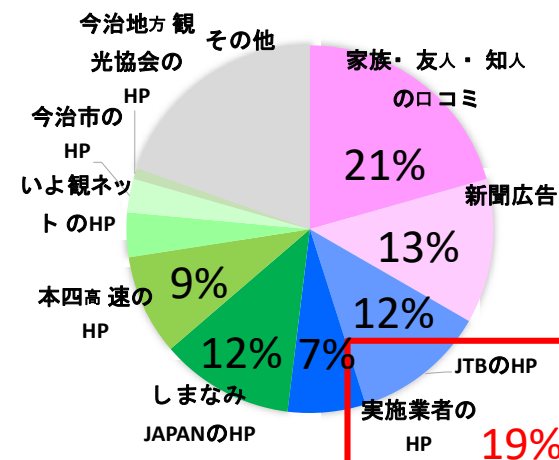


○どのようにして本ツアーを知ったか

実施業者のHPは2割程度で、口コミや新聞広告が高い割合を占めている。

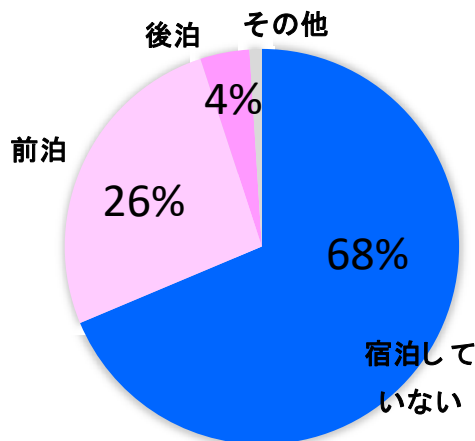
【ご意見】

- ・SNS等を利用した広報をすれば、興味のある方は申込みと思います。
- ・TV番組の他にも宣伝すると良いと思います!!



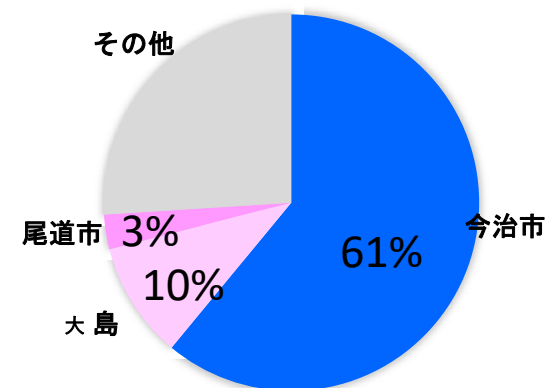
○今回のツアーに参加するために宿泊施設で宿泊しましたか？

宿泊していない方が7割を占めており、近郊のお客様の参加が多いことがわかる。



○宿泊施設で宿泊された方は、具体的にどの市町で宿泊しましたか？

宿泊された方の6割を今治市が占めている。松山道後温泉と連携できるようなプランで宿泊を促すことが効果的と思われる。



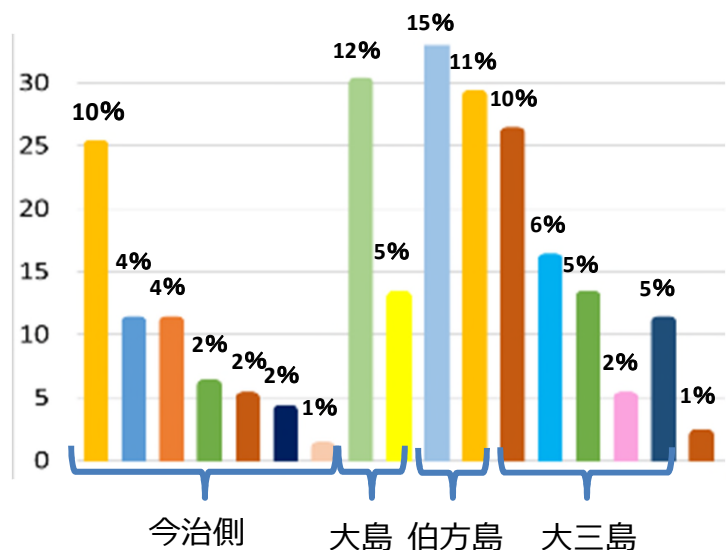
来島海峡大橋塔頂体験ツアー参加者アンケート

○塔頂ツアーと組み合わせたら良いと思う
今治市の観光素材を選んでください。

愛媛県側からの参加者が多かったためか、伯方島、大三島など、島しょ部の観光素材が選ばれている。ツアー販売時に近辺観光施設の紹介などが必要と感じた。

【ご意見】

美術館めぐりコースに組んでいただけたらうれしいです！！

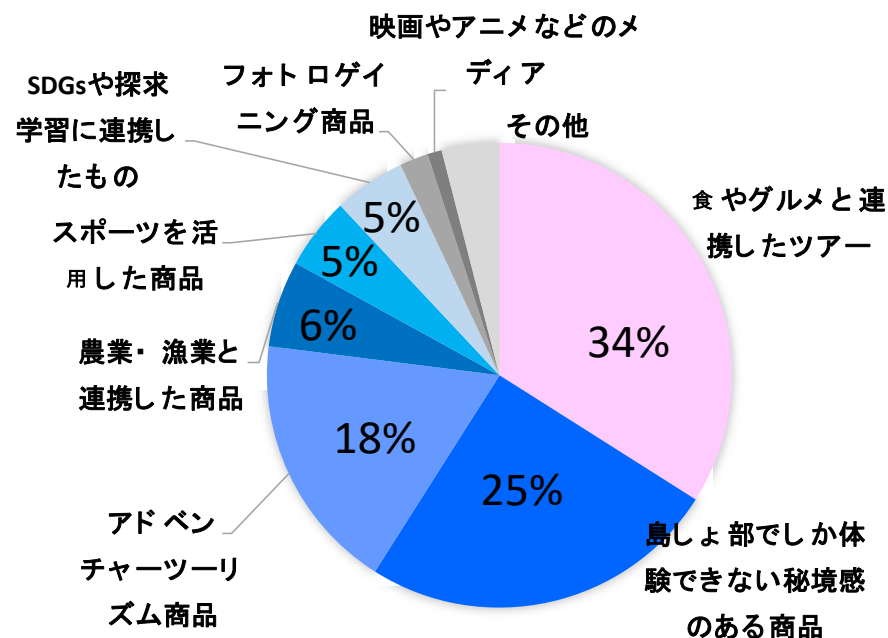


○今後、しまなみ海道で塔頂体験と組み合わせたら良いと思う商品テーマがあればお答えください。

食に加え、体験型コンテンツが約半数を占めており、その場所ではしか体験できないツアー造成が求められていることがわかる。

【ご意見】

- ・参加できる人数は限られるが、もっと周知した方が良いし、サイクリングと結びつけると、もっと集客できると思う。
- ・もう少し船でクルーズできると良い。



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

ツアーに関するご意見

- 教育団体の仕事をしているので、この体験は子供に伝えられるので良い。H Pなどで教材にできるものを提供しても宣伝になると思う。
- 登頂だけが目的だったので組み合わせはオプションでよい。ガイド数を減らすなどして10,000円→6,000～7,000円。潮流体験はオプション。
- 塔頂単体で、上部などでいろいろ体験できれば・・・。
- 美術館めぐりコースに組んでいただけたらうれしいです！！
- 待ち時間にもう1つイベントがあるとなお良い。登頂している時、下から撮ってもらえると嬉しい。
- グループ分けをして登頂体験をしたが、待ち時間があるので時間を潰すものがあればいい。
- 登頂ができない際の代案観光はどのようにしているのかなと思いました。
- 商品化には価格が高いと思う。しかし登頂と急流体感のセットは良かった。
- 高額なツアーですが満足できた！！とても良かった！
- 塔に持っていけるのがカメラかスマホかどちらか一つというのが少し残念だった。

塔頂体験に関するご意見

- レアな経験をさせていただきました。眺めも良く、説明もわかりやすく、とても満足感のあるツアー。
- 頂いた手袋を集めたくまりました。大変貴重な体験ができた。
- 大橋建設時の話とか、工事についての話もっと聞いてみたかった。明石大橋のように！
- 普段入る事の出来ないところですし、お忙しいなか対応していただいた皆様の丁寧な対応で、ほんまに貴重な体験をする事が出来ました。また桁ツアーがあればぜひ参加したいと思います。

ツアーガイドに関するご意見

- スタッフの皆さんがこんなに感じが良いとは！とても気持ちよかったです。
- ガイドさんが一生懸命案内してくださって、良かったです。
- 本四高速以外のガイドスタッフの方に不安あり。

PRに関するご意見

- 普段は立ち入り禁止区域ということをもっとアピールして、このツアーでないと立ち入れないことを明確にした方がよい。
- サイクリングと結びつけると、もっと集客できると思う。
- SNS等を利用した広報をすれば、興味のある方は申込みと思います。
- もっともっと多くの方に知ってもらうために広島県側にも売り込めばいいかも。せとちは一帯となって観光業に力を入れていけばいいと思います。
- TV番組の他にも宣伝すると良いと思います!!たくさんの人に来ていただかないともったいないです!!



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

ツアーに関するご意見

- 教育団体の仕事をしているので、この体験は子供に伝えられるので良い。ＨＰなどで教材にできるものを提供しても宣伝になると思う。
- 登頂だけが目的だったので組み合わせはオプションでよい。ガイド数を減らすなどして10,000円→6,000～7,000円。潮流体験はオプション。
- 塔頂単体で、上部などでいろいろ体験できれば・・・。
- 美術館めぐりコースに組んでいただけたらうれしいです！！
- 待ち時間にもう1つイベントがあるとなお良い。登頂している時、下から撮ってもらえると嬉しい。
- グループ分けをして登頂体験をしたが、待ち時間があるので時間を潰すものがあればいい。
- 登頂ができない際の代案観光はどのようにしているのかなと思いました。
- 商品化には価格が高いと思う。しかし登頂と急流体感のセットは良かった。
- 高額なツアーですが満足できた！！とても良かった！
- 塔に持っていけるのがカメラかスマホかどちらか一つというのが少し残念だった。



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

塔頂体験に関するご意見

- レアな経験をさせていただきました。眺めも良く、説明もわかりやすく、とても満足感のあるツアー。
- 頂いた手袋を集めたくまりました。大変貴重な体験ができた。
- 大橋建設時の話とか、工事についての話をもっと聞いてみたかった。明石大橋のように！
- 普段入る事の出来ないところですし、お忙しいなか対応していただいた皆様の丁寧な対応で、ほんまに貴重な体験をする事が出来ました。また桁ツアーがあればぜひ参加したいと思います。



ツアーガイドに関するご意見

- スタッフの皆さんがこんなに感じが良いとは！とても気持ちよかったです。
- ガイドさんが一生懸命案内してくださって、良かったです。
- 本四高速以外のガイドスタッフの方に不安あり。



PRに関するご意見

- 普段は立ち入り禁止区域ということをもっとアピールして、このツアーでないと立ち入れないことを明確にした方がよい。
- サイクリングと結びつけると、もっと集客できると思う。
- SNS等を利用した広報をすれば、興味のある方は申込むと思います。
- もっともっと多くの方に知ってもらうために広島県側にも売り込めばいいかも。せとうちは一帯となって観光業に力を入れていけばいいと思います。
- TV番組の他にも宣伝すると良いと思います!!たくさんの人に来ていただかないともったいないです!!



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

b. 「シニアスポーツサイクル体験会事業」

愛媛県が実施する高齢者の体力をサポートする事ができるE-BIKEを活用した「シニアスポーツ体験会」において、来島海峡大橋サービスエリアでの昼食及びツアー概要説明、来島海峡大橋塔頂体験及び桁外面作業車搭乗体験を組み入れたコースを設定し、来島海峡サービスエリアの「旅ゲートの出発点」化について、検証を行った。

募集期間:10/15～11/15

実施日:12/5

募集人員:30名

※募集人員30名に対して60名を超える
応募があった。

最終参加者:30名



サイクリングコース

今治自動車教習所→来島海峡SA（昼食）→来島海峡大橋（登頂体験/ 桁外面作業車体験）→バラ公園（折返し）→今治自動車教習所



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍増プロジェクトの取り組み状況について

◇ 2 階デッキでのツアー前説明

JB本四高速社員による建設に至った経緯や苦労話を含むツアー前説明を実施。参加者から愛媛の地元だが知らないことが多かった非常に有意義だったと好評であった。



◇ フードコートでの昼食

「宇和島風鯛めし」を提供。大変おいしかったと好評であった。実施者側からは、フードコートにおいて事前予約ができないため席の確保が困難であった。予約システムの導入が望まれる。



◇ 来島大橋塔頂体験

◇ 来島大橋桁外面作業車乗車体験

他ではできない珍しい体験であり、来島海峡を「上（塔頂）・下（桁外面作業車）・サイクリング（自歩道）」で丸ごと楽しんで頂ける魅力的なツアーである。

参加者からも非常に好評であり、この企画のためにサイクリングは苦手だけれど申し込みを行った参加者もいらったようである。

実施者側からは、今回、自歩道階より塔頂体験及び桁外面作業車へアクセスを行い所要時間の短縮を図り、1班(20名)1時間を予定していたが、全体で40分ほど予定時間を超過した。ツアーに合わせた複数のオペレーションが必要である。



議題 II. (2) 来島海峡大橋インフラツアー魅力度倍增プロジェクトの取り組み状況について

③ 来島海峡SAを活用したツアー企画

案 来島海峡SAを活用したしまなみ海道インフラツアー

塔頂+サイクリング+クルーズ(4.5h)

- 12:00 来島海峡SA集合 昼食 ツアー説明
- 13:00 発 → 来島海峡大橋サイクリング
- 14:00 来島海峡大橋塔頂及び桁外面作業車
- 15:00 発 → サイクリング再開・馬島港へ
- 15:15 馬島からクルーズ出発
渦の鼻潮流体験と来島海峡大橋潜橋体験
- 16:00 波止場港着 →サイクリング再開・来島海峡SAへ
- 16:30 来島海峡SAで解散



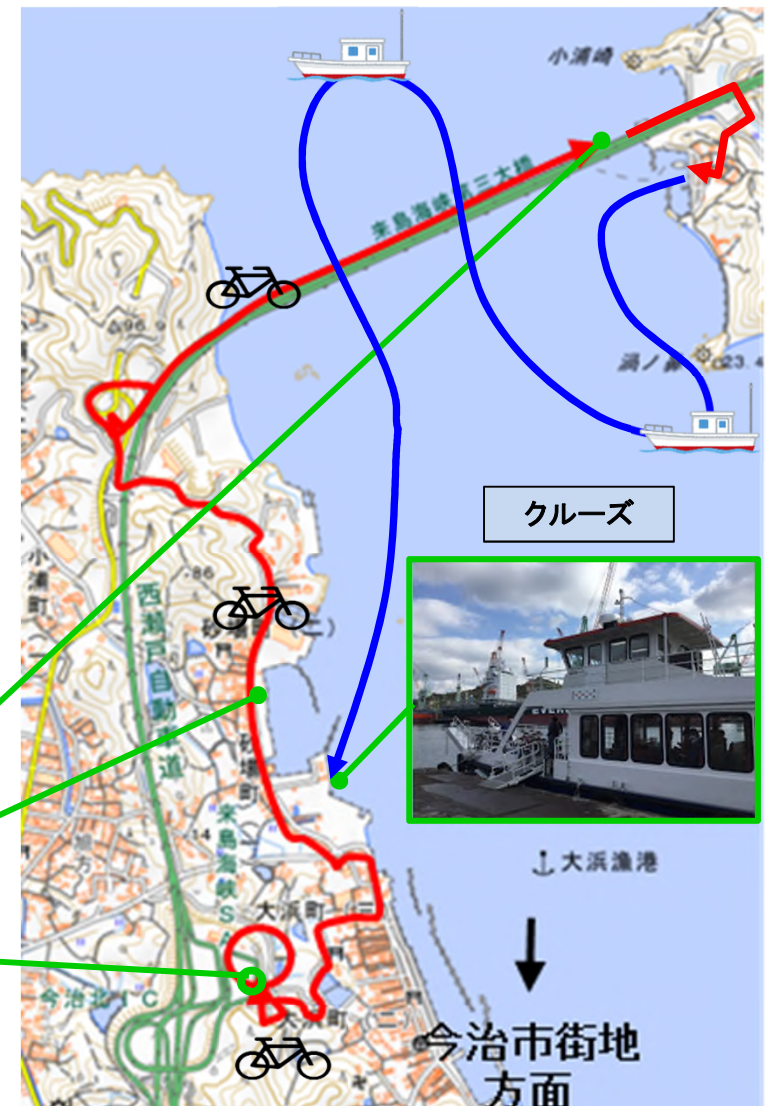
来島海峡大橋



サイクリング



来島SA入口ゲート



クルーズ



大浜漁港

今治市街地
方面

議題 II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について



議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

① これまでの経緯

前回のワークショップ（2021年6月）では、瀬戸田しおまち周辺における日帰り着地型観光商品造成活性化について議論いただきました。

しまなみ海道周辺地域の活性化のため、今回のワークショップでは、2022年3月に岩城橋開通があり、これにより、「ゆめしま海道」が全線開通となる「上島町」を取り上げ、ゆめしま海道のコンテンツを紹介し、当社が提供する「インフラツアー」や「しまなみ海道サイクリング」をこれらの観光コンテンツと組み合わせる等の取り組みを進めて参ります。

② ゆめしま海道（上島町）ってどこ？

至広島
← 至広島
To HIROSHIMA

1 立石港
(地名)
TATEISHI Port
(HIROSHIMA)

土生商船 HABU SHOSSEN ☎0845-22-1927

生島719 ← IKIMA Ferry ☎0897-76-1224

生島719 ← IKIMA Ferry ☎0897-76-0011

2 岩城港
(地名)
Iwaki Port
(MAZDA)

土生商船 KISEN ☎0898-33-6712

3 佐島港
SASIMA Port

4 岩城港
Iwaki Port

5 弓削港
YUGO Port

6 生名港
IKIHA Port

7 弓削港
YUGO Port

8 可児港
YOGI Port

9 豊島港
TOYOSHIMA Port

10 高井神港
TAKAKAI Port

11 魚島港
UOJIMA Port

12 尾道駅
ONOMICHI Sta.

13 尾道駅
ONOMICHI Sta.

14 尾道駅
ONOMICHI Sta.

15 尾道駅
ONOMICHI Sta.

16 尾道駅
ONOMICHI Sta.

17 尾道駅
ONOMICHI Sta.

18 尾道駅
ONOMICHI Sta.

19 尾道駅
ONOMICHI Sta.

20 尾道駅
ONOMICHI Sta.

21 尾道駅
ONOMICHI Sta.

22 尾道駅
ONOMICHI Sta.

23 尾道駅
ONOMICHI Sta.

24 尾道駅
ONOMICHI Sta.

25 尾道駅
ONOMICHI Sta.

26 尾道駅
ONOMICHI Sta.

27 尾道駅
ONOMICHI Sta.

28 尾道駅
ONOMICHI Sta.

29 尾道駅
ONOMICHI Sta.

30 尾道駅
ONOMICHI Sta.

31 尾道駅
ONOMICHI Sta.

32 尾道駅
ONOMICHI Sta.

33 尾道駅
ONOMICHI Sta.

34 尾道駅
ONOMICHI Sta.

35 尾道駅
ONOMICHI Sta.

36 尾道駅
ONOMICHI Sta.

37 尾道駅
ONOMICHI Sta.

38 尾道駅
ONOMICHI Sta.

39 尾道駅
ONOMICHI Sta.

40 尾道駅
ONOMICHI Sta.

41 尾道駅
ONOMICHI Sta.

42 尾道駅
ONOMICHI Sta.

43 尾道駅
ONOMICHI Sta.

44 尾道駅
ONOMICHI Sta.

45 尾道駅
ONOMICHI Sta.

46 尾道駅
ONOMICHI Sta.

47 尾道駅
ONOMICHI Sta.

48 尾道駅
ONOMICHI Sta.

49 尾道駅
ONOMICHI Sta.

50 尾道駅
ONOMICHI Sta.

51 尾道駅
ONOMICHI Sta.

52 尾道駅
ONOMICHI Sta.

53 尾道駅
ONOMICHI Sta.

54 尾道駅
ONOMICHI Sta.

55 尾道駅
ONOMICHI Sta.

56 尾道駅
ONOMICHI Sta.

57 尾道駅
ONOMICHI Sta.

58 尾道駅
ONOMICHI Sta.

59 尾道駅
ONOMICHI Sta.

60 尾道駅
ONOMICHI Sta.

61 尾道駅
ONOMICHI Sta.

62 尾道駅
ONOMICHI Sta.

63 尾道駅
ONOMICHI Sta.

64 尾道駅
ONOMICHI Sta.

65 尾道駅
ONOMICHI Sta.

66 尾道駅
ONOMICHI Sta.

67 尾道駅
ONOMICHI Sta.

68 尾道駅
ONOMICHI Sta.

69 尾道駅
ONOMICHI Sta.

70 尾道駅
ONOMICHI Sta.

71 尾道駅
ONOMICHI Sta.

72 尾道駅
ONOMICHI Sta.

73 尾道駅
ONOMICHI Sta.

74 尾道駅
ONOMICHI Sta.

75 尾道駅
ONOMICHI Sta.

76 尾道駅
ONOMICHI Sta.

77 尾道駅
ONOMICHI Sta.

78 尾道駅
ONOMICHI Sta.

79 尾道駅
ONOMICHI Sta.

80 尾道駅
ONOMICHI Sta.

81 尾道駅
ONOMICHI Sta.

82 尾道駅
ONOMICHI Sta.

83 尾道駅
ONOMICHI Sta.

84 尾道駅
ONOMICHI Sta.

85 尾道駅
ONOMICHI Sta.

86 尾道駅
ONOMICHI Sta.

87 尾道駅
ONOMICHI Sta.

88 尾道駅
ONOMICHI Sta.

89 尾道駅
ONOMICHI Sta.

90 尾道駅
ONOMICHI Sta.

91 尾道駅
ONOMICHI Sta.

92 尾道駅
ONOMICHI Sta.

93 尾道駅
ONOMICHI Sta.

94 尾道駅
ONOMICHI Sta.

95 尾道駅
ONOMICHI Sta.

96 尾道駅
ONOMICHI Sta.

97 尾道駅
ONOMICHI Sta.

98 尾道駅
ONOMICHI Sta.

99 尾道駅
ONOMICHI Sta.

100 尾道駅
ONOMICHI Sta.

101 尾道駅
ONOMICHI Sta.

102 尾道駅
ONOMICHI Sta.

103 尾道駅
ONOMICHI Sta.

104 尾道駅
ONOMICHI Sta.

105 尾道駅
ONOMICHI Sta.

106 尾道駅
ONOMICHI Sta.

107 尾道駅
ONOMICHI Sta.

108 尾道駅
ONOMICHI Sta.

109 尾道駅
ONOMICHI Sta.

110 尾道駅
ONOMICHI Sta.

111 尾道駅
ONOMICHI Sta.

112 尾道駅
ONOMICHI Sta.

113 尾道駅
ONOMICHI Sta.

114 尾道駅
ONOMICHI Sta.

115 尾道駅
ONOMICHI Sta.

116 尾道駅
ONOMICHI Sta.

117 尾道駅
ONOMICHI Sta.

118 尾道駅
ONOMICHI Sta.

119 尾道駅
ONOMICHI Sta.

120 尾道駅
ONOMICHI Sta.

121 尾道駅
ONOMICHI Sta.

122 尾道駅
ONOMICHI Sta.

123 尾道駅
ONOMICHI Sta.

124 尾道駅
ONOMICHI Sta.

125 尾道駅
ONOMICHI Sta.

126 尾道駅
ONOMICHI Sta.

127 尾道駅
ONOMICHI Sta.

128 尾道駅
ONOMICHI Sta.

129 尾道駅
ONOMICHI Sta.

130 尾道駅
ONOMICHI Sta.

131 尾道駅
ONOMICHI Sta.

132 尾道駅
ONOMICHI Sta.

133 尾道駅
ONOMICHI Sta.

134 尾道駅
ONOMICHI Sta.

135 尾道駅
ONOMICHI Sta.

136 尾道駅
ONOMICHI Sta.

137 尾道駅
ONOMICHI Sta.

138 尾道駅
ONOMICHI Sta.

139 尾道駅
ONOMICHI Sta.

140 尾道駅
ONOMICHI Sta.

141 尾道駅
ONOMICHI Sta.

142 尾道駅
ONOMICHI Sta.

143 尾道駅
ONOMICHI Sta.

144 尾道駅
ONOMICHI Sta.

145 尾道駅
ONOMICHI Sta.

146 尾道駅
ONOMICHI Sta.

147 尾道駅
ONOMICHI Sta.

148 尾道駅
ONOMICHI Sta.

149 尾道駅
ONOMICHI Sta.

150 尾道駅
ONOMICHI Sta.

151 尾道駅
ONOMICHI Sta.

152 尾道駅
ONOMICHI Sta.

153 尾道駅
ONOMICHI Sta.

154 尾道駅
ONOMICHI Sta.

155 尾道駅
ONOMICHI Sta.

156 尾道駅
ONOMICHI Sta.

157 尾道駅
ONOMICHI Sta.

158 尾道駅
ONOMICHI Sta.

159 尾道駅
ONOMICHI Sta.

160 尾道駅
ONOMICHI Sta.

161 尾道駅
ONOMICHI Sta.

162 尾道駅
ONOMICHI Sta.

163 尾道駅
ONOMICHI Sta.

164 尾道駅
ONOMICHI Sta.

165 尾道駅
ONOMICHI Sta.

166 尾道駅
ONOMIC

IC (インターチェンジ)

- IC 1: 広島北 (HIROSHIMA KITA) 15km from Hiroshima
- IC 2: 生口島北 (IKUCHI JIMA KITA) 20km from Hiroshima
- IC 3: 因島南 (IMOSHIMA MINAMI) 44km from Hiroshima
- IC 4: 生口島南 (IKUCHI JIMA MINAMI) 36km from Hiroshima

ET (エクスプレス出口)

- ET 1: 長崎横溝 (NAGASAKI YOKO) 3分 from IC 1
- ET 2: 家老渡 (KAROI) 5分 from IC 2
- ET 3: 土生港 (DOH) 15分 from IC 3
- ET 4: 洲江港 (SUWAI) 5分 from IC 4

ET (エクスプレス出口) 2+1 (2車線 + 1車線)

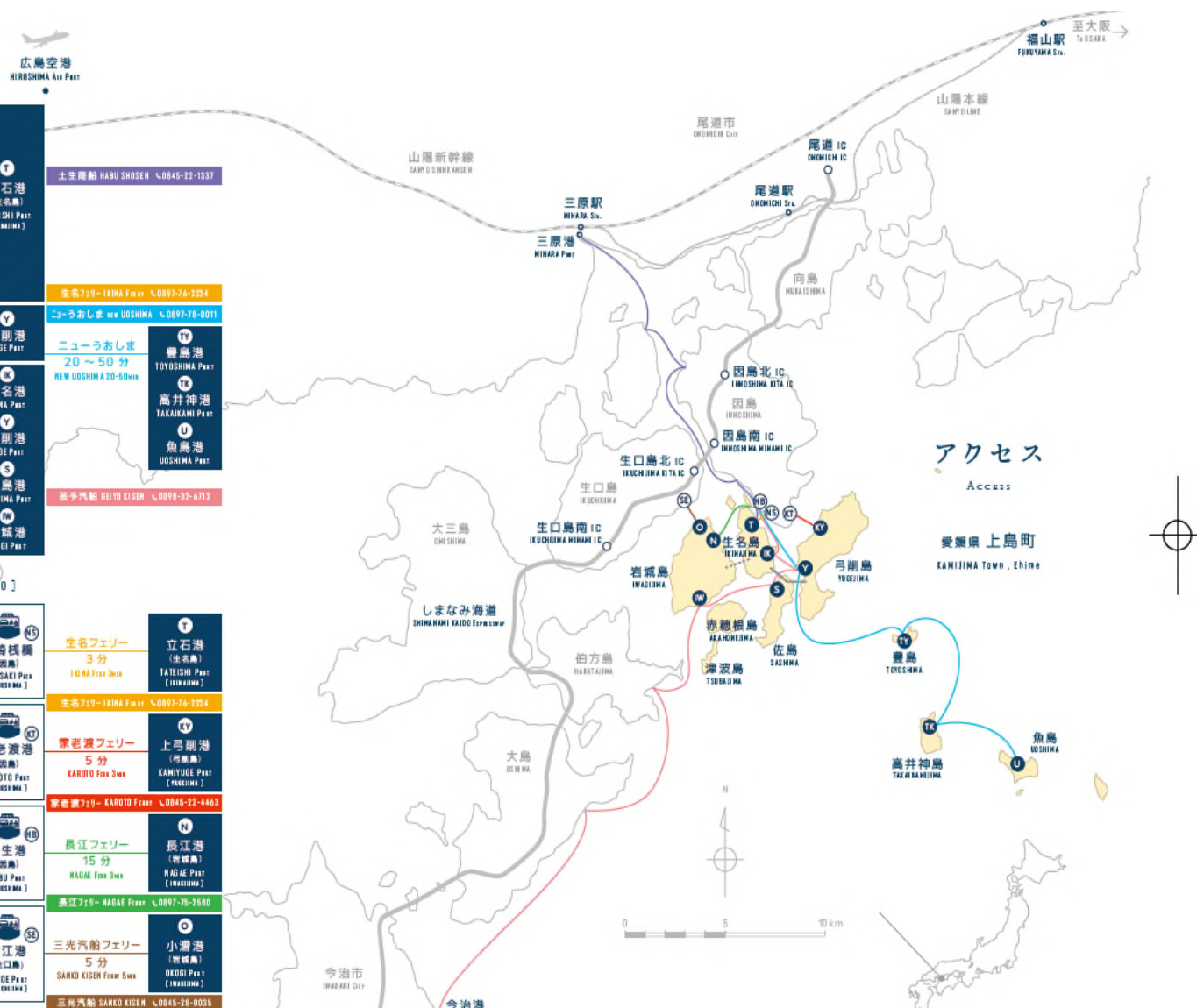
- ET 5: 石立港 (ISHIDA) 3分 from IC 1
- ET 6: 上弓湖港 (KAMITSURU) 5分 from IC 2
- ET 7: 長江港 (NAGAE) 15分 from IC 3
- ET 8: 小瀬港 (KOMORI) 5分 from IC 4

ET (エクスプレス出口) 3+1 (3車線 + 1車線)

- ET 9: 家老渡 (KAROI) 5分 from IC 2
- ET 10: 長江港 (NAGAE) 15分 from IC 3

ET (エクスプレス出口) 4+1 (4車線 + 1車線)

- ET 11: 洲江港 (SUWAI) 5分 from IC 4



議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

③ ゆめしま海道（上島町）のPR・セールスポイント

a. 全国でも稀な離島のみで構成された町

- 7つの有人島（弓削島・佐島・生名島・岩城島・赤穂根島・魚島・高井神島）と18の無人島の計25もの島々で構成される上島町。
- 令和4年3月20日に岩城橋が開通（供用開始）し、弓削島～佐島～生名～岩城島（ゆめしま海道）の主要な有人島が陸続きに。
- 大きすぎない距離感で移動もしやすく、かつ、どの島も信号がなくストレスフリーな環境。
- 離島＝不便を覆す圧倒的なアクセス環境

b. あたたかい島の人々

- 離島は閉鎖的？
⇒いいえ、上島町の人々は島の外から来る方、来る者に対する抵抗感はほとんどありません。
- 背景には、
 - ①古来より参勤交代時の潮待ち港として栄えたこと。
 - ②昔から外国航路の船員が多く、広く海外を見たり、その方々によって持ち帰られる島の外の物に慣れていること。
- 移住者に対しても、積極的に話しかけたり、野菜のおすそ分けなどウェルカム姿勢。
⇒観光客も、「またこの人に会いたい」「この人と話したい」などリピーターが多い。
⇒観光から移住への好循環が生まれている。

議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

③ ゆめしま海道（上島町）のPR・セールスポイント

c. さまざまな体験型観光メニュー

- 島という特性を活かした「ヨットクルーズ体験」「SUP体験」「シーカヤック体験」「釣り体験」などのマリンアクティビティ。
- 大きすぎない島の規模を活かした「レンタサイクル」「電動キックボード」「原付バイク」を使ったタウンガイドなど。
- 島の産業を活かした「島の恵み収穫体験」「古代の藻塩作り体験」「土ひねり体験」など。
- どれかひとつの体験だけではなく、複数の体験を組み合わせることで、上島町を全身で体感できる！
- 体験メニュー提供者は、どの方も面白く、また会いたいと思わせてくれる。



議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

④ ゆめしま海道（上島町）の課題、悩み

a. 受け入れ態勢（キャパシティ）

- 最大でも17室（59名）と大規模な宿泊施設がなく、ほとんどが民宿・ゲストハウスなど。
⇒ファミリーや少人数の場合は逆に利用しやすい。
- 体験メニューについても同様に小規模向け。

b. 受け入れ態勢（ガイドなど）

- 様々な体験を組合せても、組合せは個人任せで、パッケージとしては完成していない。
- 観光客と地元の人とを繋ぎ合わせるガイドの不在。
- ツアーに同行し、町の説明等を行える人材の不在。
⇒個人で自由度の高い観光プランが組みやすい。

c. 情報発信力

- 上記の受入態勢の点から、大規模な誘客は見込めず、ツアープランとして打ち出しにくい。
- 非日常である島への観光・島での体験という点で、一定のニーズがあると見込んでいるが、どのようにしてそのターゲットに情報発信をするか。
⇒現在は、上島町公式の観光サイト「かみじまトリップ」やSNSで発信。



議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

④（ゆめしま海道）上島町の課題、悩み

d. 滞在時間について

- ・ セールスポイントでもある「手頃な離島」から通過型観光が多く、町内での滞在時間が伸びず、うまく宿泊・体験型観光につなげられていない。
- ・ 岩城橋開通により、観光入込客数の増加は見込まれるが、ちょうどよい時間で通過可能なため、通過型の傾向がより顕著に表れる可能性がある。

e. 観光消費について

- ・ 上島町内に目玉となるスイーツ等（例：因島（はっさく大福）、伯方島（塩ソフト）など）がなく、それを目的とした観光が少ない。⇒現在は、徐々にではあるが増えつつある。（kitchen313など）
- ・ 宿泊が少ない。（尾道もしくは今治に宿泊）

【参考】上島町 年間観光入込客数・観光消費額データ

単位：人・円

	平成29年	平成30年	平成31年	令和2年
観光入込客数	220,355	178,804	193,619	101,341
宿泊者数	22,340	19,086	17,690	13,128
宿泊者比率	10.1%	10.7%	9.1%	13.0%
体験型観光参加者	1,147	2,501	2,549	1,450
体験型観光参加者比率	0.5%	1.4%	1.3%	1.4%
観光消費額	408,838,000	374,765,000	495,525,000	337,920,000
1人当たり	1,855	2,096	2,559	3,334

※平成30年：西日本豪雨



議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

⑤ モデルコース（1泊2日・福山駅発着）

1日目

- 9 : 31 福山駅 着（東京方面から新幹線）
- 9 : 45 福山駅 発（高速バス）
- 10 : 50 因島 土生港 着
- 11 : 15 因島 土生港長崎栈橋 発
- 11 : 20 生名島 立石港 着
立石港でレンタサイクル（E-BIKE）
- 12 : 00 岩城橋を渡って岩城島へ
岩城島にて昼食
（レモンポーク丼、岩城ラーメンなど）
- 13 : 00 岩城島 積善山へ
（360°パノラマビュー）
- 14 : 30 島の恵み収穫体験
（レモン・みかんなどの柑橘類）
収穫した柑橘を使ったレモンスカッシュ体験
- 16 : 00 E-BIKEで弓削島へ
- 17 : 00 宿泊施設へ
- 18 : 00 夕食（宿泊施設or町内飲食店）



積善山からの眺め



名物レモンポーク丼



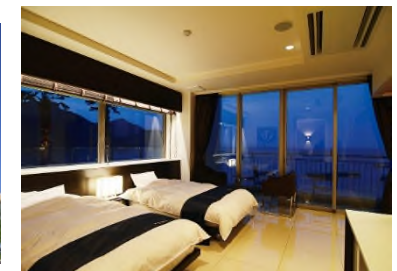
収穫体験



レモンスカッシュ作り体験



宿泊施設「フェスパ（外観）」



「フェスパ（部屋）」

議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

⑤ モデルコース（1泊2日・福山駅発着）

2日目

- 9:00 E-BIKEで佐島へ ミニカタマランヨットツアー
10:30 ヨットツアー 終了
E-BIKEで弓削島上弓削地区 kitchen313
ベーグルorコーヒブレイク
11:00 弓削島 久司浦地区 防波堤アート
11:30 弓削島 大谷地区 最高点
12:00 弓削港周辺で昼食
13:30 土ひねり体験
陶芸体験（コーヒーカップ、茶碗）
15:30 E-BIKEで生名島立石港へ
15:50 立石港 着 レンタサイクル 返却
16:00 立石港 発
16:05 因島 土生港長崎栈橋 着
16:15 土生港 発（高速バス）
17:22 福山駅 着
18:06 福山駅 発（東京方面 新幹線）



カタマランヨットツアー



サイクリング（生名橋）



kitchen313



防波堤アート



大谷からの眺め



土ひねり（陶芸）体験

議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

⑥ 【お知らせ】 岩城橋の開通について

ついに岩城橋が開通します☆

開通日（供用開始）：令和4年3月20日（日）
13：00頃



この岩城橋の開通により「ゆめしま海道」は全線開通となり、上島町内の主要な島々は陸続きとなり、陸路での往来が可能となります。

海と道との距離が近い「ゆめしま海道」は、信号ゼロ、トンネルゼロ、交通量も少ない、ストレスフリーな全てが美しい海道です。

橋を渡りながら島を巡る周遊ルートは、女性やお子さま連れのファミリーでも走りやすいと好評のサイクリングコースで、ジョギングやウォーキングにも最適です！

皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。

※上島町にお越しの際は、新しい旅のエチケットをお守りいただき、感染症対策にご協力をお願いいたします。

議題II. ゆめしま海道のコンテンツを活用した交流人口増加について（上島町）

⑦ 今後の展開案

しまなみ海道周辺地域の交流人口の増加を目的として、ゆめしま海道のコンテンツと当社が提供するインフラツアー、しまなみ海道サイクリングを組み合わせたツアー企画を検討。

- コンテンツのプロモーションと旅行商品企画のための旅行会社担当者等によるファミトリップを開催。
- プロモーション施策について、上島町と協議



多々羅大橋塔頂体験



サイクリング

千光寺頂上展望台の整備について

資料-6

尾道市の主要な観光地である千光寺公園の魅力を高め、さらなる交流人口の拡大を図ることを目的として整備を進めてまいりました千光寺頂上展望台が3/29日に竣工・一般開放の予定、また、元尾道城跡も視点場として整備し、3/11より一般開放しております。これらの整備により、

- ① 展望台がバリアフリー化され、住民のだれもが尾道水道を望む素晴らしい眺望を見ることができるようになる→、シビックプライドの醸成につながる
- ② 2つの展望台の完成により、園内の周遊性が促進し、千光寺公園の付加価値が高まる→リピーターの確保につながる
- ③ 新たな観光スポットが創出されたことにより、来訪者が増え観光消費額UPが期待できる→市内経済の活性化につながると期待しております。

視点場(元尾道城跡) 3/11日オープン



千光寺頂上展望台 3/29日オープン



新尾道大橋ライトアップ



しまなみ海道の魅力向上に向けた取り組みについて

愛媛県自転車新文化推進課

○取組の概要

【取組概要】	アフターコロナを見据え、地域との機運醸成や、本事業でのコンテンツの磨き上げ、販売手法の確立等の受入環境の整備を重点的に行う。 アフターコロナ期においては、国内外に向けて反転攻勢戦略を行い、しまなみエリアをはじめ、同エリアをフックに県内全域へ誘客を行い、サイクルツーリズムの推進により地域振興・経済効果の創出を図る。
【取組目的】	<しまなみを世界的なサイクルツーリズムの先進地へ> コロナ収束後の国内及びインバウンド集客を見込んだ事業を展開し、サイクルツーリズムの需要拡大に向けて、サイクリングを核としたコンテンツをグローバルコンテンツに昇華・発展し、恒常的な誘客・経済効果の創出を実現する。将来的には、本事業をきっかけに、しまなみを世界でも有数のサイクルツーリズムの先進地にする。
【事業内容】	(1) しまなみサイクルツーリズム検討会議の開催 (2) 販売方法の確立 (3) コンテンツの磨き上げ (4) 地域内共通の広報ツールの制作

○解決したい課題

受入体制・環境整備

コンテンツ事業者のツアー対応力や、コンテンツのブラッシュアップが不十分及びインバウンド対応ノウハウの不足

実需の創出

ビジネスパートナーや、コンテンツの販売手法が確立されていない。

情報発信

サイクリングと地域資源特有のコンテンツの魅力が伝わる広報ツールの不足

○課題への対応策

各種ツアーの実施

旅行会社・インバウンド等の目線でコンテンツ体験してもらうことにより、ブラッシュアップ及びツアーへの対応力強化に繋げる。

旅行商談会の実施

BtoB体制の構築を目指し、商談会を開催

OTAサイトへの継続販売

個人客に向けた販売に向け、掲載支援

地域共有の動画コンテンツの制作

サイクリングと地域資源を活かした各コンテンツを包括したような動画コンテンツの制作

○ターゲット層

エリア

<国内>

大阪・広島・神奈川・東京 等

<海外>

台湾・米国・豪州 等

人物属性

<男性>

・30代の会社員がメインターゲット

<女性>

・40代の会社員がメインターゲット

サイクリングと来島海峡桁外作業車体験と登頂ツアー



- コンテンツの体験時間について、全員が満点の評価
- 塔頂体験と桁外体験両方を体験してもらったところ、塔頂体験の方が感動が大きかった模様
- 言語の壁をこえても伝えられるように言語対応が必要との意見あり
- サイクリングした地域を見渡せるなど、サイクリング後がいいといった意見あり

サイクリング・フィッシング・急流クルーズしまなみ



- E-BIKEとフィッシング体験の組合わせた体験は非常に充実し高い評価を得た
インバウンドへ提供する際は、愛護の観点で注意が必要との評価
- 訴求できるエリアについては欧米豪へ好評という評価が一番多かった。
- ガイドの部分では、E-BIKEの操作方法や走行時の注意点などに課題

E-BIKEで行くしまなみ海道の絶景ツアー



- 少しコースが短い等の意見が多かったが、1番人気の来島海峡大橋が入っていることは良かったとの評価
- 来島海峡大橋の走行後の亀老山展望台からの景色や来島SAの「しまなみピン」からの景色など高い評価
- ガイドのトラブル対応スキルを求める意見あり

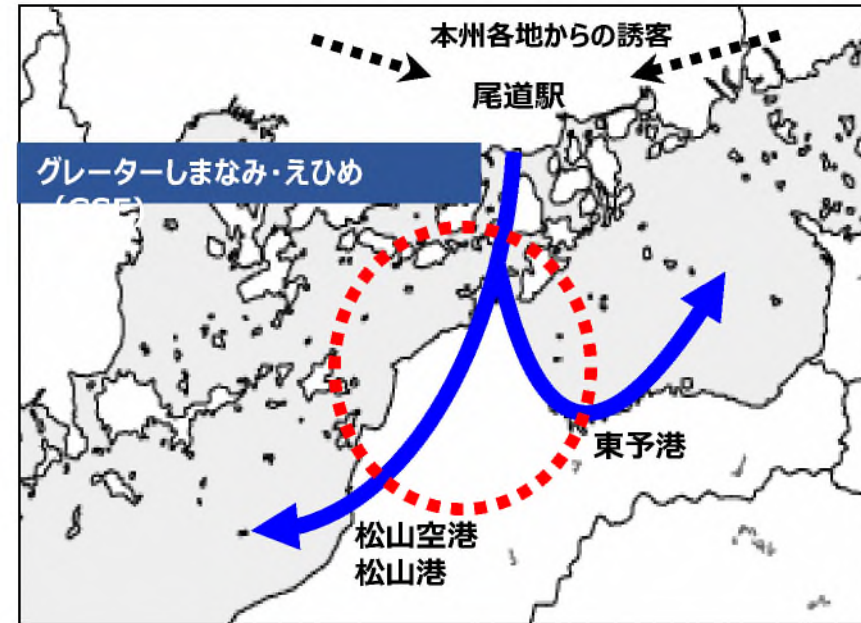
無人島冒険ツアー



- サービス関係の提供について非常に高い評価（言語対応含む）
- 無人島での非日常体験でコンテンツ自体に高い評価があったほか、富裕層へのBBQの提供などは一考する必要がある模様
- ターゲットについては、富裕層（アジア圏）に絞ってもいいのではという意見あり
- 2〜3日サイクリングをした後、1日はこの体験をしながらWAKKAでゆっくりと過ごし、翌日からまたサイクリングの旅を続けるというのもありという意見あり

来島海峡大橋を中心とした半径約50kmのエリアを 広域サイクルツーリズム圏域へ (グレーターしまなみ・えひめ(GSE)の実現)

- 自転車新文化第4ステージとして広域サイクルツーリズム圏域「グレーターしまなみ・えひめ」(GSE)圏域を設定
- 同圏域において、新たな「滞在型」自転車旅の楽しみ方の提唱や普及・定着を図り、交流人口の拡大と実需を創出
- 広域サイクルツーリズムの推進に不可欠な環境整備の実施



【実施効果】

しまなみ海道に隣接するエリアに人流を引き込むことで、来県者数や消費額の増加を図り、本県経済の活性化へのつながりが期待できる。
(サイクリストの聖地としての「認知の確立」から「実需の創出」の段階へ)



Ride across Inland Sea of Japan

瀬戸内しまなみ海道・国際サイクリング大会

サイクリングしまなみ2022

主催：サイクリングしまなみ2022実行委員会

コース：瀬戸内しまなみ海道及びその周辺地域／約30km～140kmの全8コース

コース	所要時間 (平均)	参加費 (税込)	参加人数 (定員)	参加料 (税込)
A [MABARI] 70 瀬戸内(高松)→今治(佐田)	約70km(約23km)	1,000名(100名)	15,000円(35,000円)	
B [NNOSHIMA] 70 瀬戸内(高松)→生口島(佐田)	約70km(約16km)	300名(30名)	14,000円(34,000円)	
C [OMESHIMA] 100 今治→大三島(佐田)	約100km(約38km)	1,200名(120名)	14,000円(34,000円)	
D [COMPLETE] しまなみ海道140 今治→高松(佐田)	約140km(約43km)	500名(50名)	18,000円(38,000円)	
E [ONOMICHI] 70 今治→高松(外瀬)	約70km(約43km)	1,500名(150名)	15,000円(35,000円)	
F [KUCHI] 110 今治→生口島(佐田)	約110km(約35km)	1,000名(100名)	14,000円(34,000円)	
G [YUMESHIMA] 80 今治→上島(佐田)	約80km(約35km)	500名(50名)	14,000円(34,000円)	
H [OSHIMA] 30 今治→大島(佐田)	約30km(約12km)	1,970名(197名)	6,000円(13,000円)	
	約40km(約12km)	1,000名(100名)	14,000円(34,000円)	

●エントリー方法：インターネット(大会HPをご覧ください) ●参加定員：17,000名

●スタイル：レースではなく、サイクリングを楽しむ走りイベント

大会に関するお問い合わせ：サイクリングしまなみ2022実行委員会 今治現地本部

TEL: 0898-23-2950 受付時間：9:00～17:00(土・日・祝日を除く)

大会公式ホームページ <https://cycling-shimnami.jp/>

2022.10.30 SUN

瀬戸内しまなみ海道を舞台に行うサイクリング大会

プレミアムエントリー
出発地・目的地・参加費・参加料

ふるさと納税エントリー
瀬戸内・今治市・上島町ではふるさと納税の
返礼品として出発費を返還

4月18日(月)20:00～
5月20日(金)23:59

一般エントリー(普通)
4月25日(月)20:00～
5月20日(金)23:59



日本連盟



本四高速の地域連携への取り組み

令和4年3月

本州四国連絡高速道路株式会社



Bridge : Communication&Technology

目次

1. インフラツアーの更なる推進
2. SA・PAを拠点とした地域連携
3. 島旅の活性化
4. サイクリングによる地域発信
5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展
6. 多様な主体との連携

1. インフラツアーの更なる推進

「瀬戸内企業」として、さらに「インフラ経営」の観点から、世界に誇る長大橋群を活用し、地域への集客を促進します。

(1) JB本四高速のインフラツアー

2021年度は新型コロナウイルス感染対策を徹底し、旅行会社主催ツアーを実施。



明石海峡大橋ブリッジワールド
2005年常設化
2019年度(R1年度)13,407名が
ツアーに参加



瀬戸大橋スカイツアー
2019年常設化



来島海峡大橋
国土交通省の施策「インフラ
ツーリズム魅力増進プロジェクト」インフラツアーを活用した地
域活性化を目的として、2021年
10・11月に民間事業者によるモ
デル事業を実施。

[開催状況等] (R3年4月～11月)

ツアー開催回数	60回
一橋別内訳	
明石海峡大橋	33回
瀬戸大橋	24回
大鳴門橋	3回



EV抗菌施工



ソーシャルディスタンス
の確保

(2) インフラツアーの新たな取組

今後、キラコンテンツである長大橋の塔頂体験等と瀬戸内地域に数多く点在するコンテンツを組み合わせた付加価値が高いツアーを実施し、地域の魅力を向上します。

[神戸淡路鳴門自動車道ルートの例]

①明石海峡大橋ナイトツアーの実施

- 神戸観光局、宿泊施設と連携したツアーの実施
- ブライダル業界との連携によるプロポーズプランの試行

②淡路島の観光コンテンツを組み合わせたツアーの実施

- 明石海峡大橋クルーズを組み合わせたツアーの実施
- 大鳴門橋ウォークで南淡路と鳴門地域を食でつなぐファミトリップの実施



明石海峡大橋ナイトツアー
淡路側主塔から見た夜景



明石海峡大橋クルーズ
威臨丸による潜橋体験



大鳴門橋ウォーク
南淡路、鳴門地域の食体験

2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

地域と連携し、瀬戸内の魅力を発見・発信し地域内外のつながりを創出する「架け橋事業」の拠点としてSA・PAを最大限活用します。

(1) 「せとうち魅力発見キャンペーン（仮称）」の展開

本四高速版ディスティネーション・キャンペーンとして、テナントや地域とともに、地域の食や特産品をテーマにしたキャンペーンをSA・PAで展開します。

せとうち魅力発見キャンペーン	春	夏	秋	冬
SA・PA店舗テーマ別対決イベント(12店舗)	スイーツ	麺類	スイーツ	井
地域の特産品の即売会等	焼き物(丹波焼、備前焼、砥部焼等)、繊維(児島ジーンズ、今治タオル等)※			

※期間内のうち土日祝などで数日間開催予定

SA・PA店舗テーマ別対決イベント

第一弾として、『瀬戸内をわたり、おいしいスイーツにめぐり合う』をテーマに、地元の食材や地域の特色を活かした自慢のスイーツによる「せとうち春のスイーツバトル」を開催します。
(期間:2022年3月26日～5月8日)

SA・PAへの地域店の出店

期間中に地域のスイーツ店に出店いただき、地域とともにスイーツをテーマに盛り上げます。



※写真はイメージです。

2. SA・PAを拠点とした地域連携の推進

SA・PAで地域の特産品の即売会等

焼き物(丹波焼、備前焼、砥部焼等)、繊維(児島ジーンズ、今治タオル等)など、地域の特産品をSA・PAで販売する恒例イベントとして定着を図り、継続的に地域の魅力を発信します。

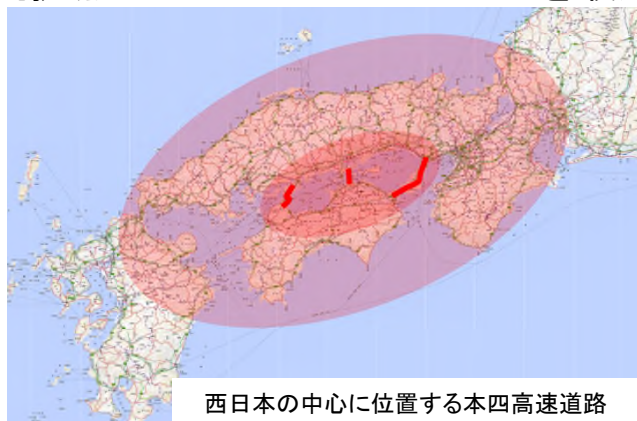
(2) 「地域マルシェ」等の開催

沿線地域の商工会議所や農協・漁協、観光協会や青年会議所等各種団体や企業等と連携し、SA・PAを地域の情報発信、特産品の販売拠点として活用します。

また、瀬戸内地域の観光・文化・産業の振興に取り組む国の機関(中国四国農政局等)ともSA・PAを拠点とした取組を進めます。

(3) 交流拠点としての活用

中四国地方を結び、近畿や九州も含めた、西日本の中心に位置する地域的特性を活かし、広域的な交流拠点として3ルート of SA・PAを最大限活用します。



西日本の中心に位置する本四高速道路

【これまでの取組事例】



砥部焼即売会
(来島海峡SA・愛媛県)



宇和島の真珠販売
(来島海峡SA・愛媛県)



西条市と連携した特産品販売
(来島海峡SA・愛媛県)



ビジネスマッチング
「四国ツーリズム創造機構商談会」(大阪)



「バイクフェスタ」(与島PA・香川県)

3. 島旅の活性化

瀬戸内地域の優れた景観や島々の歴史・文化に根ざす地域資源を活かした島旅の活性化に取り組みます。

(1) 塩飽諸島における島旅の実施

塩飽諸島の自然環境、歴史・文化等の地域資源を活かした島々の周遊ツアーを実施します。



大楠（志々島）



海ごみ調査の座学



海ごみ調査



海洋環境問題・SDGs等をテーマにした環境教育ツアー（小中学生親子）

(2) 「瀬戸内島旅活性化研究会」の開催

香川大学とともに、行政、観光関係者、島民等が参加した研究会で、島旅コンテンツの充実を検討します。



瀬戸内島旅活性化研究会

(3) 「せとうち島旅フェス2022」の開催

2022年5月に島旅の拠点となる与島PAにおいて、島旅の活性化を目的としたイベントを開催し、地域とともに島旅を盛り上げます。

○名称 せとうち島旅フェス2022 ～与島から瀬戸内の島々へ～

○期間 2022年5月14日(土)、15日(日)

○ラインナップ(案)

- 島旅オープニングイベント(コンサートなど)
- 与島発「せとうち島旅クルーズ」
- 「せとうち地域マルシェ」
- 「与島から魅力発信!せとうちフォトコンテスト」

与島発「せとうち島旅クルーズ」



与島PA
(香川県)



葉加瀬太郎氏
「島々の詩」



◆使用予定船

船名: めおん2

総トン数: 264トン

旅客定員: 250名

諸元: 全長33.3m×型幅10.05m×深さ3.0m

航海速度: 10.5ノット

主機関: ディーゼル×1

竣工: 1998年11月

4. サイクリングによる地域発信

しまなみ海道や淡路島一周（「あわいち」）、四国一周など、瀬戸内地域に存するサイクリングルートネットワーク化し、サイクリングを通じて地域の魅力を国内外に発信します。

（１）瀬戸内地域のサイクリングルートのネットワーク化の推進

しまなみ海道、「あわいち」、海岸沿いや島々をめぐるコースなど、瀬戸内地域全体に存する多数のサイクリングルートをネットワーク化し、サイクリングで自在に周遊できるようにするとともに、安全利用等も含めた受入態勢を整え、瀬戸内地域が「サイクリングの推進エリア」となるように2025年の大阪・関西万博を目指して普及します。

（２）「環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会（仮称）」の設置及びプロモーション等

ネットワーク化の推進に向けて、瀬戸内地域の地方公共団体や地方整備局、運輸局、経済団体やサイクリングルートを管理・運営する主体などとともに「環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会（仮称）」を設置し、瀬戸内地域におけるサイクリング文化やE-バイクの普及・促進を支援する各種活動を展開するとともに、世界に誇るサイクリングルートを有する瀬戸内地域を国内外に向けて発信し、インバウンドも含め世界中のサイクリストが集う地域となるよう、取り組んでまいります。

環瀬戸内サイクリングネットワーク協議会（仮称）

地方自治体（県・市・町）

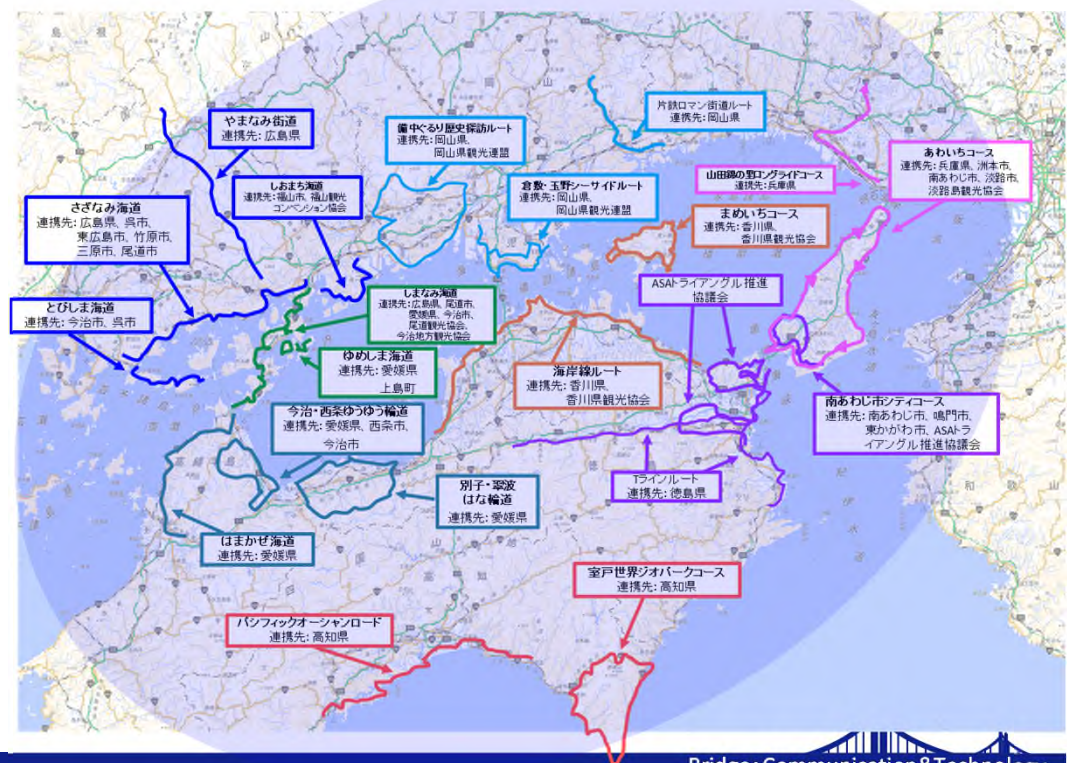
地方整備局

地方運輸局

経済連合会

本四高速

※その他ルートを管理・運営する団体



Bridge: Communication&Technology

5. 「せとうち美術館ネットワーク」の深化・発展

瀬戸内地域に存する美術館・博物館81施設のネットワーク(「瀬戸内美術館ネットワーク」平成20年スタート、本四高速が事務局)のつながりを深化、発展させ、文化・芸術面から瀬戸内地域の活性化に貢献します。



(1) 「せとうち美術館サミット」の開催

ネットワークに参加する美術館・博物館が一堂に会し、相互交流や情報交換等を実施するほか、旅行会社等とのビジネスマッチングを実施。

【第13回せとうち美術館サミットを開催】

◎開催日：2021年11月23日(火・祝) 13時～17時

◎開催会場：レクザムホール(香川県高松市)

【特別講演会】

時間：13:00～14:30

講師：東京藝術大学 美術学部長 日比野克彦氏

テーマ：「瀬戸内のアートプロジェクトbyHIBINO」

【定時総会】

時間：15:00～17:30

○定時総会の開催(15:00～15:30)

○分科会(テーマ別会合)の開催(15:30～17:30)



サミット特別講演会



テーマ別会合

(2) ネットワークの新たな展開

参加施設間の相互支援、発信力の強化、対話機会の創出等を通じ、ネットワークの活用による地域活性化を図ります。

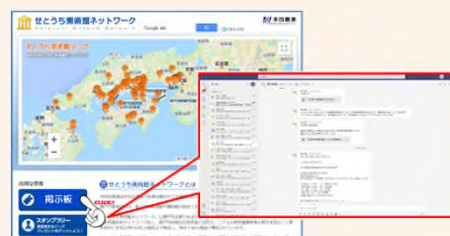
① テーマ別会合の実施

参加施設間の交流、情報交換を促進するため年間を通して会合を実施



11月23日開催のせとうち美術館サミットで「集客のためのイベント&広報」「地域活性化のための美術館の取組」「学校と連携した美術教育普及」の3テーマについて、テーマ別会合を実施

② 情報交換web掲示板の開設



参加施設同士の情報交換がリアルタイムで可能となるツールとして『美術館ネットワーク情報交換web掲示板（仮称）』を当社HP内で開設

③ 情報誌の発刊



誌面イメージ（見開き）

各施設の「特別展・企画展」などの情報を掲載した『せとうち美術館旬報（仮称）』を季節毎（年4回）に発行。

④ 冊子のパスポート化及びデジタルスタンプラリーの実施

現在の冊子を、入館証明スタンプの押印などに対応した収集性の高いパスポートタイプに変更するとともに、デジタルスタンプラリーを実施



冊子型パスポートイメージ

⑤ ビジネスマッチング機会の創出

参加施設と旅行会社や宿泊施設・各種メディア、出版社等との交流機会を創出



ビジネスマッチングのイメージ

⑥ インフラツアーとの連携

美術館巡りと塔頂体験ツアーなどのインフラツアーを組み合わせたモニターツアーを実施



⑦ SA・PAとの連携

参加施設主催のワークショップや特別展のPRなどに本四高速SA・PAを積極的に活用いただくとともに、当社イベントへの各施設の参画を促進



6. 多様な主体との連携

地域連携への取組に当たっては、国、地方公共団体をはじめ、地域の経済団体、商工会議所、企業、農協・漁協、観光協会等多様な主体との連携を強化します。

(1) 環瀬戸内海地域交流促進協議会への参画

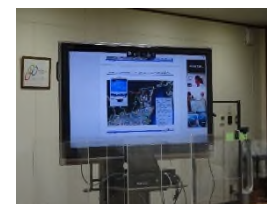
平成26年3月に、環瀬戸内海地域の一層の発展、向上を図ることを目的に、経済界、地方公共団体、国の機関、当社により設置。



(2) ルート別ワークショップ等の開催

観光分野の有識者、民間事業者、DMO、観光協会、地方整備局や地方運輸局、地方公共団体等多様な主体が一堂に会し、広域周遊観光に資するコンテンツの形成等について検討するためのワークショップ等を開催します。

- ① 第3回神戸淡路鳴門地域周遊観光ワークショップ(R3.6.22開催)
- ② 第1回瀬戸内島旅活性化研究会(R3.6.21開催)
- ③ 第3回しまなみ海道周遊観光ワークショップ(R3.6.17開催)
- ④ 第3回瀬戸大橋周遊観光ワークショップ(R3.12.14開催)



TV会議での開催の様子



ワークショップ資料

(3) 経済団体等の活動への参画

- ① 中国経済連合会、四国経済連合会観光委員会、産業振興委員会への参画
- ② 坂出商工会議所における講演会の実施(R3.12.17)

(4) 行政機関との連携

- ① 環境省と「国立公園オフィシャルパートナーシップ」を締結
- ② 中国四国農政局との連携